



物価高騰が県民を直撃 補正予算は 命と暮らしを守る直接支援に

加藤英雄県議 補正予算への反対討論

年金生活者や低所得者、シングルマザーや非正規労働者など、最も困難な人たちに光を当てるのが政治の役割です。

岩手、徳島、奈良、群馬などに加えて茨城県は6月から時給35円以上引き上げた中小企業に正規雇用1人当たり5万円、非正規雇用1人あたり3万円を支給する中小企業への直接支援を開始しています。

2025年度の県一般会計の当初予算規模は、昨年度比で781億円増。県税収入が伸び、うち78%、627億円は個人県民税と地方消費税の増額によるものです。この時期、その一部を県民の暮らしと中小企業の直接支援へとまわすべきです。

私学助成 国の増額分28億円は受け取り 県は持ち出し分10億円を減らす

県民に約束した私立高校の授業料減免の制度見直し先送りされています。知事は昨年の12月議会で、県の授業料減免の制度見直しを表明しました。その後県は「拡充の方向で考える」としておきながら、今年度予算では制度の見直しは行われていません。

国は高校授業料を支援する就学支援金を大幅に拡充。私立高校は年収910万円以上の世帯にも、公立と同額、年118,800円を支給し、県の就学支援事業には国費分28億円が増額されています。ところが県の私学助成の一般財源予算は、昨年度比で約10億円もマイナスです。「制度の見直し」「拡充」など言いながら、国が増やした分は受け取り、県の持ち出し分は減らすようなことは到底認めるわけにはいきません。

特別会計 流域下水道事業の補正 江戸川第一終末処理場 過大な計画

江戸川第一終末処理場は最終的には水処理8系列まで整備する計画ですが、計画人口分を処理するには5系列で対応できます。

残りの3系列は市段階の開発人口を想定したもので、24年後の2049年度までの流入水量を見込んでいます。その根拠を示すことができません。

過大な需要予測にもとづく過大な事業計画であり、根本的見直しが求められています。



加藤 英雄
(柏市)
総務防災常任委員



みわ 由美
(松戸市)
健康福祉常任委員



丸山 慎一
(船橋市)
県土整備常任委員



浅野ふみ子
(市川市)
文教常任委員

2025年6月県議会		共産党	自民党	立憲民主	公明党	国民民主
○…賛成・採択 ×…反対・不採択						
議案	一般会計補正予算	×	○	○	○	○
意見書	イスラエルのガザ地区での集団殺害をやめる外交圧力	○	×	×	×	×
意見書	コメの大量増産と農家への所得保障（農政転換）	○	×	×	×	×
請願	選択的夫婦別姓制度導入	○	×	×	×	×
請願	消費税5%以下への引き下げとインボイス制度廃止	○	×	×	×	×

日本共産党千葉県議会だより
2025年6月28日号 ☎043(223)2544

日本共産党 Japanese Communist Party